

令和9年度（令和8年度実施） 北九州市公立学校教員採用候補者選考試験 実施要項



©Copyright 北九州市

日本新三大夜景都市 北九州市

北九州市教育委員会



©ていたん&ブラックていたん,北九州市

北九州市が求める教職員像と期待される資質

- 高い使命感と豊かな人間性
- 学び続ける姿勢と柔軟な対応力
- 誰一人取り残さない姿勢と人権尊重の精神

【出願受付期間】（※原則、電子申請での出願とする）

- ※ インターネット環境が必要です。
- ※ 電子申請が利用できない方や受験票が印刷できない方は、教職員課採用担当までご相談ください。

令和8年4月1日(水)～4月30日(木)※17時まで（受信有効）

- ※ 「社会人特別選考」は、必要書類を令和8年4月24日(金)必着
- ※ 「大学等推薦特別選考」は、必要書類を令和8年4月30日(木)必着
- ※ 「〔秋試験〕教職経験者特別選考現職正規教員枠」は、令和8年8月3日(月)～8月17日(月)の間、出願受付
- ※ 採用予定数は「北九州市教員採用情報専用サイト」に掲載。
(<https://www.kita9.ed.jp/kyoushokuin-c/>)



【試験日】

<第一次試験（筆記試験）>

令和8年7月12日（日）

- ※ 自然災害等で第一次試験の実施が困難な場合は、7月19日(日)の予備日に実施する可能性があります。

<第二次試験（模擬授業・集団討議・個人面接・実技試験）>

令和8年8月1日（土）～8月10日（月）予定

- ※ 一人あたり1～2日間

<〔秋試験〕教職経験者特別選考現職正規教員枠（個人面接）>

- ※ 10月上旬～中旬に実施予定（会場は7月下旬にホームページで発表）

実施要項目次

1	試験実施の趣旨	1
2	試験区分及び必要な免許状（普通免許状）	1
3	受験資格	1
4	選考区分と試験の概要	2
5	選考区分	
(1)	「一般選考」の対象者	3
(2)	「一般選考」以外の対象者	3
(3)	特別選考Ⅲ「大学等推薦特別選考」の詳細	6
(4)	特別選考Ⅳ「社会人特別選考」の詳細	8
6	一定の英語力を有する者への優遇措置	10
7	中学校教員及び特別支援学校教員（中学部）の理科、音楽、 美術、保健体育及び英語の受験者の実技試験内容	11
8	出願手続（※原則、電子申請での出願とする）	
(1)	出願期間	11
(2)	出願方法	11
(3)	提出書類	12
9	試験結果の通知等	14
10	採用候補者名簿への登載と採用	14
11	採用の延期	14
12	合格の取消、採用候補者名簿からの削除	15
13	試験問題の閲覧	16
14	その他	16

1 試験実施の趣旨

この試験は、令和9年度以降に北九州市公立学校教員の採用にあたって、必要な選考資料を得るために実施する。

2 試験区分及び必要な免許状（普通免許状）

試験区分		必要な免許状
小学校教員		小学校教諭免許状
小学校教員（小中一貫枠）		小学校教諭免許状と中学校教諭免許状（注1）
中学校教員 （国語・社会・数学・理科・音楽・美術・保健体育・技術・家庭・英語）		中学校教諭免許状
特別支援学校教員	小学部	小学校教諭免許状と特別支援学校免許状 （視覚障害者、聴覚障害者、知的障害者、肢体不自由者、病弱者に関する教育の5領域のうちいずれか1つ）（注2、注3）
	中学部	中学校教諭免許状と特別支援学校免許状 （視覚障害者、聴覚障害者、知的障害者、肢体不自由者、病弱者に関する教育の5領域のうちいずれか1つ）（注2、注3）
養護教員		養護教諭免許状
栄養教員		栄養教諭免許状

注1 小学校教員（小中一貫枠）で採用された者は、小学校又は中学校に配置する。また、人事異動にあたっては、積極的な校種間交流（小中兼務を含む）を行うほか、小学校における専科指導など、本市における小中一貫教育推進の中心的な役割を担う予定。

注2 特別支援学校教員を志願する者は、小学校教員又は中学校教員を併願することができる。ただし、学部に対応する試験区分に限る。（小学部志願の場合は小学校教員、中学部志願の場合は中学校教員）

注3 盲学校教諭免許状、聾学校教諭免許状及び養護学校教諭免許状の所有者については、それぞれ、視覚障害、聴覚障害及び知的障害・肢体不自由・病弱者教育領域の特別支援学校免許状の所有者とみなす。

3 受験資格

次の(1)～(3)の受験資格及び各選考区分に定める受験資格を満たす必要があります。

- (1) 「2 試験区分及び必要な免許状（普通免許状）」に示した受験する試験区分（教科）に必要な免許状（令和9年4月1日時点で有効なもの）を所有する者又は令和9年3月31日までに取得見込の者（注1）
- (2) 昭和42年4月2日以降に出生した者
- (3) 地方公務員法第16条及び学校教育法第9条の欠格条項に該当しない者

注1 「令和9年3月31日までに取得見込」とは、令和9年3月31日までに、都道府県教育委員会が発行した免許状又は免許状を授与することを証明したものを北九州市教育委員会に提示し、承認を受けるまでをいう。免許状の取得条件を満たしているだけの場合や提示できない場合は不可とする。（免許状の確認は、個人の責任で行うこと）

※ 社会人特別選考については、必要な免許状を令和11年3月31日までに取得見込の場合も受験可能。〔令和11年3月31日までに取得見込とは、令和11年3月31日までに、都道府県教育委員会が発行した免許状又は免許状を授与することを証明したものを、北九州市教育委員会に提示し、承認を受けるまでをいう。免許状の取得条件を満たしているだけの場合や提示できない場合は不可とする。（免許状の確認は、個人の責任で行うこと）〕その場合、免許取得に係る期間について、採用候補者名簿の登載期間を延期することが可能。詳細は「10 採用候補者名簿への登載と採用」を参照。

4 選考区分と試験の概要

選考区分		対象となる 試験区分	第一次試験 注1			第二次試験など			
			教職教養 注2	専門試験	特支専門	模擬授業	集団討議	個人面接	実技試験
一般選考		小学校教員	○	△	△	○	○	○	△
		中学校教員	○	○注3	△	○	○	○	○注4
		特別支援学校教員（小学部）	○	△	○	○	○	○	△
		特別支援学校教員（中学部）	○	○注3	○	○	○	○	○注5
		養護教員・栄養教員	○	○	△	○	○	○	△
【特別選考Ⅰ】 教職経験者特別選考	1 現職正規教員	一般選考と同じ	△	△	△	△	△	○	△
	2 正規教員経験者		免 除			○	○	○	○注4
	3 講師経験者					○	○	○	○注4
【特別選考Ⅱ】 教職大学院修了者特別選考		一般選考と同じ	免 除			○	○	○	○注4
【特別選考Ⅲ】 大学等推薦特別選考		小学校教員 中学校教員 特別支援学校教員	免 除			○	○	○	○注4
【特別選考Ⅳ】 社会人特別選考		一般選考と同じ	免 除			○	○	○	○注4
【特別選考Ⅴ】 複数免許状所有者特別選考		小学校教員 小学校教員（小中一貫校） 中学校教員 特別支援学校教員	免 除			○	○	○	○注4
障害者特別選考		一般選考と同じ	一般選考の対象となる採用区分の 試験内容と同じ						

※ 令和8年度（令和7年度実施）北九州市公立学校教員採用候補者選考試験における「一般選考」「障害者特別選考」受験者のうち第一次試験の合格者、令和7年度実施北九州市公立学校教員採用候補者選考試験大学3年生前倒し一次試験合格者については、第一次試験を免除。（同一の試験区分及び教科の場合に限る。なお選考区分は、上記の選考区分から選択すること。）

※ 身体等の事情により、受験に際して特に配慮を必要とする者は、出願時に申し出ること。

※ 本市では「職員の服装の軽装化」を通年実施しているため、試験当日の服装は軽装でよい。（軽装とは、ノーネクタイ、ノー上着、開襟シャツ、ポロシャツ等）

注1 定められた試験内容を受験しなかった場合は、以降の試験は受験できない。また、いかなる場合も試験日時の希望や変更はできない。

注2 教職教養は、教育原理、教育心理、教育法規等及び一般教養から出題。

注3 出願した教科に関する専門試験を実施。（英語受験者は、リスニングテストも実施）

注4 理科、音楽、美術、保健体育、英語の出願者・併願者については、実技試験を実施。

注5 特別支援学校教員（中学部）の受験者は、中学校教員を併願する場合のみ実技試験を実施。

5 選考区分

(1) 「一般選考」の対象者

「3 受験資格」を満たす者（全ての試験区分が対象）

(2) 「一般選考」以外の対象者

「3 受験資格」を満たし、かつ、次の各区分に定める受験資格を満たす者

【特別選考Ⅰ「教職経験者特別選考」】

< 1 現職正規教員 >

現に国公立学校（国立大学法人又は地方公共団体が設置する小学校、中学校、義務教育学校、中等教育学校及び特別支援学校）の正規教員として勤務し、かつ出願時点で、国公立学校に継続して1年間以上の勤務経験（休職、育児休業等の期間を除く。）がある者

さらに、初任者研修を修了している者

※ 原則として現在の所属と受験する試験区分及び教科が同一の場合に限る。

※ 他の受験者とは別日程の秋試験（10月上旬～中旬に実施予定）を行うため、今回の募集とは別の募集となる。（今回、一般選考又は障害者特別選考で出願し、秋試験で出願することは可能）

※ 詳細情報は、「北九州市教員採用情報専用サイト」を参照。

< 2 正規教員経験者 >

過去5年間（令和3年4月1日～令和8年3月31日）で、小学校、中学校、義務教育学校、中等教育学校、特別支援学校、高等学校及び大学の正規教員（国公私立を問わない。）として、自治体又は学校法人等に継続して1年間以上の勤務経験（休職、育児休業等の期間を除く。）がある者

※ 現在の所属と受験する試験区分及び教科との関連は問わない。

< 3 講師経験者 >

過去5年間（令和3年4月1日～令和8年3月31日）で、北九州市立学校の常勤講師、非常勤講師、学校支援講師、養護助教諭又は栄養代理職員として、通算1年間以上の勤務経験がある者

※ 現在の所属と受験する試験区分及び教科との関連は問わない。

【特別選考Ⅱ「教職大学院修了者特別選考」】

< A区分 >

学校教育法の規定に基づく教職大学院を修了した者又は令和9年3月31日までに修了見込の者

< B区分 >

学校教育法の規定に基づく教職大学院を令和9年4月1日から令和10年3月31日までの間に修了見込の者

※ < B区分 >に該当する者は、「令和10年度北九州市公立学校教員採用候補者名簿」に記載され、原則令和10年4月1日付で採用するものとする。

【特別選考Ⅲ「大学等推薦特別選考」】

対象試験区分：小学校教員、中学校教員、特別支援学校教員（小学部・中学部）
次の①から③までの要件をいずれも満たす者

- ① 北九州市立学校教員を第一志望とすること。
- ② 学業成績が優秀であり、かつ本市の教員として優れた実践力を発揮することが期待できること。
- ③ 令和9年3月31日現在において、推薦の対象となる校種等（教科）の教員免許状の一種免許状取得の課程認定を受けている大学又は専修免許状取得の課程認定を受けている大学院若しくは教職大学院に在籍し、かつ同大学等で「受験する校種」の課程を卒業見込又は修了見込であること。

- ※ 原則として、令和9年度の採用を希望する者。
- ※ 短期大学及び通信制の大学は含まない。
- ※ 審査の結果、対象とならなかった者については、「一般選考」に出願したものとみなす。
- ※ 対象者の決定にあたっては、教育委員会による審査がある。推薦手続き等の詳細は、「北九州市教員採用情報専用サイト」を参照。

【特別選考Ⅳ「社会人特別選考」】

次の①②のいずれかの要件を満たす者

- ① 過去10年間（平成28年4月1日～令和8年3月31日）で、同一の民間企業又は官公庁等の正規職員として、継続して3年間以上の勤務経験（休職、育児休業等の期間を除く）がある者
 - ※ 民間企業・官公庁等には、幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校、中等教育学校、特別支援学校、高等学校及び大学の教職経験者（正規教員、講師等）は含まない。
- ② 独立行政法人国際協力機構法の規定に基づくJICA海外協力隊として、継続して2年間以上の派遣経験がある者

- ※ 審査の結果、対象とならなかった者については、「一般選考」に出願したものとみなす。
- ※ 対象者の決定にあたっては、教育委員会による審査がある。手続き等の詳細は、「北九州市教員採用情報専用サイト」に掲載。

【特別選考Ⅴ「複数免許状所有者特別選考」】

下表に掲げる特別選考の対象となる免許状（普通免許状）を所有する者又は令和８年度内に取得見込の者

試験区分		特別選考の対象となる免許状	併願先となる試験区分
小学校教員		中学校教諭免許状	中学校教員（特別選考の対象となる免許状の教科）
		特別支援学校免許状	特別支援学校（小学部）教員
中学校教員		小学校教諭免許状	小学校教員
		特別支援学校免許状	特別支援学校（中学部）教員
特別支援学校教員	小学部	小学校教諭免許状 ※ ただし、特別支援学校一種又は専修免許状所有者に限る	小学校教員
		中学校教諭免許状	中学校教員（特別選考の対象となる免許状の教科）
	中学部	小学校教諭免許状	小学校教員
		中学校教諭免許状 ※ ただし、特別支援学校一種又は専修免許状所有者に限る	中学校教員（特別選考の対象となる免許状の教科）

※ 「複数免許状所有者特別選考」の受験者のうち中学校又は特別支援学校中学部の理科、音楽、美術、保健体育、英語の併願者については、併願している教科の実技試験も課す。

※ 小学校（小中一貫校）の受験者は、小学校教員、中学校教員の試験区分に併願しているものとみなす。

【障害者特別選考】

一般選考の受験資格を有する者で次の①から③のいずれかに該当する者

- ① 身体障害者手帳の交付を受け、その障害の程度が１級から６級までの者
- ② 精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている者
- ③ 療育手帳の交付を受けている者

※ 一般選考と同様の試験を行うが、選考は「一般選考」とは別に行う。

※ 「障害者特別選考」の受験者については、必要に応じて点字又は手話等の対応を行うとともに、障害の程度に応じた実技試験の実施に配慮する。

※ 採用後は、障害の種類や程度を勘案した配置を行い、安心して働くことのできる環境づくりに努める。

(3) 特別選考Ⅲ「大学等推薦特別選考」の詳細

ア 推薦が可能な大学等

推薦の対象となる校種等（教科）の教員免許状の一種免許状取得の課程認定を受けている大学または専修免許状取得の課程認定を受けている大学院もしくは教職大学院（以下「大学等」）※ 短期大学及び通信制の大学は含まない。

イ 大学等の推薦を受けた者の試験内容

第一次試験を免除。（第二次試験は一般選考の受験者と同様に実施）

ウ 推薦の対象となる校種等（教科）及び各大学等からの推薦可能人数

- 小学校 上限なし
- 中学校（全教科） 各教科2名以内
- 特別支援学校（小・中学部） 上限なし

※ 学部及び大学院から、それぞれ上記人数の推薦が可能

エ 推薦の要件

各大学等から推薦することができる者は、各試験区分の「3 受験資格」を満たし、かつ次の①から③までの要件をいずれも満たす者

- ① 北九州市立学校教員を第一志望とすること。
- ② 学業成績が優秀であり、かつ本市の教員として優れた実践力を発揮することが期待できること。
- ③ 令和9年3月31日までに上記「ア 推薦が可能な大学等」で定める大学等に在籍し、かつ同大学等の受験する校種の課程を卒業見込又は修了見込であること。

※ 原則として、令和9年度の採用を希望する者。

※ 「学業成績が優秀」とは、取得単位科目の評価が「秀（S）」「優（A）」「良（B）」「可（C）」のうち、「良（B）」以上が80%以上であり、かつ「優（A）」以上が50%以上であること。ただし「秀（S）」「優（A）」「良（B）」「可（C）」の評価は、大学等において100点満点に換算し、以下のとおりとする。

秀（S）：90点以上、優（A）：80点以上90点未満、良（B）：70点以上80点未満、
可（C）：60点以上70点未満

※ 大学院の区分から推薦する者については、大学院での取得単位科目の成績評価とし、大学での成績評価は通算しない。

オ 推薦手続き

(ア) 提出書類

次の①～⑤の書類を大学等に取りまとめのうえ、下記送付先に簡易書留（角型２号封筒に入れ、封筒の表に「大学等推薦書類在中」と朱書）で送付。なお、この提出書類とは別に、電子申請等による志願書の提出が必要。

- ① 推薦書類送付票（様式１）
- ② 推薦書（様式２）
- ③ 大学等推薦アピールシート（様式３）
- ④ 成績内訳表（様式４）
- ⑤ 成績証明書 ※大学等で定める様式

※ ①～④を「北九州市教員採用情報専用サイト」から様式をダウンロードし、拡大・縮小をせずに、Ａ４用紙片面に白黒印刷すること

(イ) 受付期間

令和８年４月１日（水）～令和８年４月３０日（木）必着

(ウ) 送付先

〒803-8510 北九州市小倉北区大手町１番１号
北九州市教育委員会教職員部 教職員課 採用担当 宛

カ 「大学等推薦特別選考」の対象者の決定について

- (ア) 提出書類の内容を総合的に審査のうえ、北九州市教育委員会において、選考区分「大学等推薦特別選考」の対象者を決定。
- (イ) この審査の結果については、第一次試験実施前までに大学等へ通知。本人への審査結果の伝達については大学等が行う。
- (ウ) 令和９年度実施要項に記載する他の選考区分と重複して出願することはできない。ただし、この審査の結果、対象とならなかった志願者は、同一の校種等（教科）の選考区分「一般選考」に出願したものとみなす。
- (エ) 「大学等推薦特別選考」の対象者の決定後に、当該対象者が「大学等推薦特別選考」の受験を欠席や辞退した場合又は当該対象者が採用の辞退や延期をした場合は、当該対象者を推薦した大学等は、推薦の取下げや採用延期を希望する旨を書面で本市教育委員会へ届け出ること。
- (オ) 「大学等推薦特別選考」の対象者として決定し、本試験に合格した場合であっても、令和９年３月３１日までに卒業または修了できなかった場合は、合格によって得た一切の資格を失うものとする。

キ 問い合わせ先

北九州市教育委員会教職員部 教職員課 採用担当
電話：０９３－５８２－２３７２

(4) 特別選考Ⅳ「社会人特別選考」の詳細

ア 資格要件

各試験区分の「3 受験資格」を満たし、かつ次の①、②のいずれかの要件を満たす者

社会人特別選考については、必要な免許状を令和11年3月31日までに取得見込の場合も受験可能。〔令和11年3月31日までに取得見込とは、令和11年3月31日までに、都道府県教育委員会が発行した免許状又は免許状を授与することを証明したものを、北九州市教育委員会に提示し、承認を受けるまでをいう。免許状の取得条件を満たしているだけの場合や提示できない場合は不可とする。（免許状の確認は、個人の責任で行うこと）〕その場合、免許取得に係る期間について、採用候補者名簿の登載期間を延期することが可能。詳細は、「10 採用候補者名簿への登載と採用」を参照。

- ① 過去10年間（平成28年4月1日～令和8年3月31日）で、同一の民間企業又は官公庁等（注1）の正規職員として、継続して3年以上の勤務経験（注2）、（注3）がある者
- ② 独立行政法人国際協力機構法の規定に基づくJICA海外協力隊として、継続して2年以上の派遣経験（注3）がある者

注1 民間企業・官公庁等には、幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校、中等教育学校、特別支援学校、高等学校及び大学の教職経験者（正規教員、講師等）は含まない。

注2 勤務経験には、休職、育児休業等、勤務の実態がない期間は含まない。

注3 月途中の勤務・派遣開始又は終了であっても、1日でも在職していれば1カ月とカウントする。

※ 本選考での受験にあたり、免許状の有効性の回復が必要となる方（免許状更新講習を未受講の方）については、事前に教職員課採用担当まで連絡すること。

イ 「社会人特別選考」受験者の試験内容

第一次試験を免除。（第二次試験は一般選考の受験者と同様に実施）

ウ 対象となる校種等（教科）

小学校教員、中学校教員、特別支援学校教員（小・中学部）及び養護教員

エ 手続き

（ア）提出書類

次の①②の書類について、「北九州市教員採用情報専用サイト」から様式をダウンロードし、下記送付先に簡易書留（角型2号封筒に入れ、封筒の表に「社会人特別選考書類在中」と朱書）で送付。なお、この提出書類とは別に、電子申請等による志願書の提出が必要。

- ① 社会人特別選考アピールシート（様式1）
- ② 「職歴証明書」（様式2）又は「派遣証明書」（独立行政法人国際協力機構発行）
※ 「職歴証明書」については、資格要件に該当する期間のもののみ提出
- ③ 返信用封筒1通〔（長型3号封筒（235mm×120mm）に、郵便番号、住所、氏名を明記、320円切手を貼付（採用担当から受験者宛に特定記録郵便にて送付するため）、封がができるように両面テープ等を貼付すること）〕
※ ①②は、拡大・縮小をせずに、A4用紙片面に白黒印刷

（イ）受付期間

令和8年4月1日（水）～令和8年4月24日（金）必着

（ウ）送付先

〒803-8510 北九州市小倉北区大手町1番1号
北九州市教育委員会教職員部 教職員課 採用担当 宛

オ 「社会人特別選考」の対象者の決定について

- (ア) 提出書類の内容を総合的に審査のうえ、北九州市教育委員会において、選考区分「社会人特別選考」の対象者を決定。
- (イ) この審査の結果については、第一次試験実施前までに通知を発送。
- (ウ) 令和８年度実施要項に記載する他の選考区分と重複して出願することはできない。
ただし、この審査の結果、対象とならなかった志願者は、同一の校種等（教科）の選考区分「一般選考」に出願したものとみなす。

カ 問い合わせ先

北九州市教育委員会教職員部 教職員課 採用担当
電話：０９３－５８２－２３７２

6 一定の英語力を有する者への優遇措置

次の試験区分において特定の資格を有し、希望する者については、優遇措置を受けることができる。優遇措置の適用を希望する者は、出願時に「一定の英語力を有する者への優遇措置」を選択すること。

<小学校教員・特別支援学校教員（小学部）の志願者>

必要とする資格等	優遇措置	
実用英語技能検定 準1級以上 TOEFL iBT 80点以上 TOEIC L&R 730点以上 又はこれらと同等の資格を有する者 ※ 対象は令和4年4月1日以降に取得したものに限る ※ TOEIC IP及びTOEIC Bridgeは対象外	第一次試験	教職教養の得点に配点の10%程度を加点
実用英語技能検定 2級以上 TOEFL iBT 42点以上 TOEIC L&R 550点以上 TOEIC Bridge L&R 84点以上 又はこれらと同等の資格を有する者 ※ 対象は令和4年4月1日以降に取得したものに限る ※ TOEIC IPは対象外	第一次試験	教職教養の得点に配点の5%程度を加点

<中学校教員（英語）・特別支援学校教員（中学部）英語の志願者>

必要とする資格等	優遇措置	
実用英語技能検定 準1級以上 TOEFL(iBT) 80点以上 TOEIC L&R 730点以上 又はこれらと同等の資格を有する者 ※ 対象は令和4年4月1日以降に取得したものに限る ※ TOEIC IP及びTOEIC Bridgeは対象外	第一次試験	筆記試験の「専門教科（英語）」及び「英語リスニングテスト」を免除のうえ、各配点に応じた点数加算を行う。
	第二次試験	「英語口述試験」を免除のうえ、各配点に応じた点数加算を行う。 ※ 併願者も含む

7 中学校教員及び特別支援学校教員（中学部）の理科、音楽、美術、保健体育及び英語の受験者の実技試験内容

試験区分	教科	試験内容
中学校教諭 特別支援学校教諭 （中学部）	理科	生徒がいると仮定したうえで、演示実験を行う。
	音楽	① 初見視唱（歌唱）、ピアノによる弾き歌い（視奏）課題曲は試験当日に指定 ② 和楽器（箏、三味線、尺八、篠笛）のうち1つを選択し、任意の1曲を演奏
	美術	絵画・立体・デザイン・工芸のうち指定するもの
	保健体育	【共通】ラジオ体操第一、器械運動、球技 【選択】柔道、剣道、ダンスの中から1種目を選択
	英語	英語口述試験（英文を読み、その内容について回答する試験）

※ 詳細については、「北九州市教員採用情報専用サイト」にて掲載予定

8 出願手続 ※電子申請（Graffer）での出願

(1) 出願期間

令和8年4月1日(水)～4月30日(木) ※17時まで（受信有効）

- ※ 出願は、出願期間中に正常に到達したもののみ有効とする。
- ※ 「社会人特別選考」は、必要書類を令和8年4月24日（金）必着
- ※ 「大学等推薦特別選考」は、必要書類を令和8年4月30日（木）必着
- ※ 「〔秋試験〕教職経験者特別選考現職正規教員枠」は、令和8年7月31日（金）～8月17日（月）に出願受付

(2) 出願方法

- 「北九州市教員採用情報専用サイト」から「令和9年度（令和8年度実施）北九州市公立学校教員採用候補者選考試験について」へと進み、「北九州市電子申請窓口（外部リンク）」から電子申請すること。
- ※ インターネット環境、受信可能な電子メールアドレス、提出書類等を印刷するためのプリンター（お持ちでない場合は、コンビニエンスストア等のプリントサービスを活用のこと）が必要。
- ※ 電子申請が利用できない方や提出書類等を印刷できない方は、速やかに教職員課採用担当まで連絡すること。
- ※ 出願期間最終日は回線混雑が予想される。また、システム機器の点検等により、出願期間中にシステムを停止する可能性があるため、余裕をもって申し込むこと。
- ※ 「申請受け付けのお知らせ」が、迷惑メールに振り分けられることがあるため、届かない場合は迷惑メールフォルダを確認すること。
- ※ 志願者側の機器や通信回線の障害等により申請できなかった場合については、一切責任を負わないので注意すること。
- ※ 出願期間終了後の試験区分・教科等の変更はできない。また、申請内容が事実と異なることが明らかになった場合は、合格を取り消すことがあるので、正確に入力すること。

(3) 提出書類

電子申請等による出願のほか、以下の書類を送付又は持参すること。

書類の不足又は不備がある場合、出願を受付できないことがあるので注意すること。

対象者	準備書類	注意事項	提出方法等	
受験者全員	受験票	7月上旬に受験票をGrafferの「マイスペース」にて掲載するので、試験日まで印刷しておくこと。 ※ 拡大・縮小をせずに、A4用紙片面（1枚）に白黒印刷すること。 ※ 受験票は切り取り線に沿って事前に切り分けてくること。	すべての試験日に持参	
第二次試験 受験者全員	返信用封筒 （1通）	- 長形3号封筒（235mm×120mm）に、住所、氏名、郵便番号を明記し、<u>320円切手</u>を貼付すること。 - 封筒表面の左下に、試験区分及び教科を記入すること。 ※ 封筒には、すぐに封ができるように、両面テープ等を貼付すること。 ※ <u>収入印紙は不可（下図参照）</u>	第二次試験当日に持参	
		<table><tr><td> 郵便切手</td><td> 収入印紙</td></tr><tr><td></td><td></td></tr></table>		 郵便切手
 郵便切手	 収入印紙			
				
一定の英語 力を有する 者への優遇 措置希望者	資格証明書の 写し	- 検定試験実施団体の発行する資格証明書の写し又は資格を証明できる書類の写しを提出。 - 提出されない場合や、係員による確認ができなかった場合、優遇措置は行わない。	第一次試験当日に持参 ※ 第一次試験免除者は、 <u>令和8年6月15日（月）必着</u> で教職員課に郵送すること。	
	資格証明書の 原本	- 第一次試験時（第一次試験の免除者は、第二次試験時）に証明書等の<u>原本</u>を持参し、係員の確認を受けること。 - 提出されない場合や、係員による確認ができなかった場合、優遇措置は行わない。	第一次試験時（第一次試験の免除者は第二次試験時）に持参	

対象者	提出書類	注意事項	提出方法
教職経験者 特別選考	在職証明書	・ 任命権者（都道府県又は政令指定都市教育委員会等）が作成した所定の在職証明書を提出。 ※ <u>所属校の校長による証明は不可。</u> ※ 北九州市立学校勤務の者は、<u>在職証明願</u>を提出。	第二次試験合格後に別途通知 ※ 教職経験者特別選考（現職正規教員枠）は当日持参
教職大学院 修了者 特別選考	教職大学院修了証明書 又は修了見込証明書	・ 教職大学院が発行した教職大学院修了証明書（又は修了見込証明書）を提出。	
大学等推薦 特別選考	①推薦書類送付票 ②推薦書 ③大学等推薦アピールシート ④成績内訳表 ⑤成績証明書	・ 「北九州市教員採用情報専用サイト」から様式をダウンロードし、必要事項を記入して印刷すること。 ※ 拡大・縮小をせずに、A4用紙片面（1枚）に白黒印刷すること。 ・ 「⑤成績証明書」は、大学等が定める様式を使用。	<u>令和8年4月30日</u> <u>（木）必着</u> で、教職員課に郵送
社会人特別 選考	①社会人特別選考アピールシート ②「職歴証明書」又は「派遣証明書」 ③返信用封筒（1通）	・ 「北九州市教員採用情報専用サイト」から様式をダウンロードし、必要事項を記入して印刷すること。 ※ 拡大・縮小をせずに、A4用紙片面（1枚）に白黒印刷すること。 ・ ②の「職歴証明書」は、8ページに記載の資格要件に該当する期間のもののみ送付すること。また、「派遣証明書」については、独立行政法人国際協力機構が発行するものを送付すること。 ・ 長形3号封筒（235mm×120mm）に、住所、氏名、郵便番号を明記し、320円切手を貼付すること。 ※ すぐに封ができるよう両面テープ等を貼付すること。	<u>令和8年4月24日</u> <u>（金）必着</u> で、教職員課に郵送
障害者特別 選考	障害者手帳の写し	・ 提出されない場合、特別選考での受験を認めない。	第一次試験当日に持参 ※ 第一次試験免除者は、 <u>令和8年6月15日（月）必着</u> で教職員課に郵送
	障害者手帳の原本	・ 試験日に手帳の<u>原本を持参</u>し、係員の確認を受けること。 ・ 係員による確認ができなかった場合は、特別選考での受験を認めない。	第一次試験時（第一次試験の免除者は第二次試験時）に持参

※ 提出又は送付された書類は、いかなる理由があっても返却しません。

9 試験結果の通知等

- ・ 第一次試験の結果は、令和8年7月28日（火）に「北九州市教員採用情報専用サイト」で発表し、合格者には第二次試験を実施。また、第二次試験の結果発表の時期は、第二次試験の際に受験者に通知する。
- ・ 第二次試験の受験者で最終合格者とならなかった者から補欠合格者を決定し、最終合格者に欠員が生じた場合等には、補欠合格から最終合格へ繰り上げ合格とする。補欠合格決定の有無は、第二次試験の結果通知と併せて行い、補欠を最終合格者とする場合には、対象者に個別に通知する。なお、補欠の有効期間は、令和8年12月31日（木）までとする。
- ・ 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第6号に規定する暴力団員であるか確認するため、最終合格者決定にあたっては、官公庁へ照会を行う。

10 採用候補者名簿への登載と採用

- ・ 第二次試験の結果をもって最終合格とする。最終合格者は、最終合格発表日に「令和9年度北九州市公立学校教員採用候補者名簿」に登載され、原則令和9年4月1日付で採用するものとする。
- ・ 日本国籍を有しない者を採用する場合は、任用期限を付さない常勤講師として採用する。
- ・ 採用とは、地方公務員法第22条及び教育公務員特例法第12条第1項に基づく条件付採用であり、教員として1年間（養護教諭及び栄養教諭においては6月間）勤務し、その間、教員としての職務を良好な成績で遂行したときにはじめて正式採用とする。
- ・ 採用候補者名簿に登載された者のうち、特別支援学校教員区分の合格者は、特別支援学校のほか、小学校及び中学校の特別支援学級や通級指導の担当として採用されることがある。
- ・ 採用候補者名簿に登載された者のうち、高等学校教諭普通免許状を併せ持つ（取得見込みも含む）者は、高等学校に採用されることがある。
- ・ 取得している免許状に応じ、採用後の人事異動によって、採用区分以外の学校に任用することがある。
- ・ 離島（藍島）に勤務する場合もある。

11 採用の延期

- ・ 名簿に登載された者が、次の(1)から(3)のいずれかの理由で、採用の延期を希望する場合、その旨を延期の理由、その他必要な事項とともに書面で北九州市教育委員会に届け出なければならない。

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none">(1) 心身の特別な事情を理由に採用の延期を希望する場合(2) 教職大学院への進学・進級を理由に採用の延期を希望する場合(3) 「社会人特別選考」受験者のうち名簿に登載された者が、最終合格した校種及び教科の教員普通免許状を取得するために採用の延期を希望する場合 |
|--|

- ・ 北九州市教育委員会により必要な届け出が受理され、採用の延期が認められた者は、北九州市教育委員会が認めた次の(1)から(3)に示す該当年度の名簿に登載する。

- (1) 心身の特別な事情を理由に採用の延期を希望する者は、名簿の該当する年度の翌年度の名簿に登載する。
- (2) 教職大学院への進学・進級を理由に採用の延期を希望する者は、名簿の該当する年度の翌年度又は、翌々年度の名簿に登載する。
- (3) 「社会人特別選考」受験者のうち名簿に登載された者が、最終合格した校種及び教科の教員普通免許状を取得するために採用の延期を希望する場合、名簿の該当する年度の翌年度又は、翌々年度の名簿に登載する。ただし、北九州市教育委員会が認めた年度の3月31日までに、最終合格した校種及び教科の教員普通免許状を取得できなかった場合は、該当する名簿から削除する。

※ 免許状の取得とは、都道府県教育委員会が発行した免許状又は免許状を授与することを証明したものを、北九州市教育委員会に提示し、承認を受けるまでをいう。免許状の取得条件を満たしているだけの場合や提示できない場合は不可とする。
(免許状の確認は、個人の責任で行うこと)

- ・ 採用の延期の申請については、一度に限る。

12 合格の取消、採用候補者名簿からの削除

- (1) 次の場合は、合格を取り消すとともに、採用候補者名簿から削除する。
 - ・ 免許状取得見込者で、令和9年3月31日までに、都道府県教育委員会が発行した免許状又は免許状を授与することを証明したものを北九州市教育委員会に提示できなかった場合（免許状の取得条件を満たしているだけでは、提示したとは見なさない。）
 - ・ 免許状所有者で、採用日時点において有効な免許状を所有していない場合。
 - ・ 「3 受験資格」を欠いていることが明らかとなった場合。
 - ・ 受験の申込又は採用試験において、虚偽又は重要な経歴の詐称若しくは不正の行為をした又はしようとしたことが明らかになった場合。
 - ・ 暴力団員（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第6号に規程する暴力団員）の場合。
 - ・ 特定性犯罪事実該当者（学校設置者等及び民間教育保育等事業者による児童対象性暴力等の防止等のための措置に関する法律第2条の8に規定する特定性犯罪事実該当者）であることが明らかとなった者
- (2) 次の場合は、合格を取り消すとともに、採用候補者名簿から削除する場合がある。
 - ・ 北九州市教育委員会等からの照会に応答しない場合。
 - ・ 教員としての職務の遂行に支障があるもしくは堪えないことが明らかとなった場合。
 - ・ 教員としての職務に必要な適格性を欠くことが明らかとなった場合。

13 試験問題の閲覧

過去に実施した試験問題は、北九州市立文書館で閲覧及びコピーが可能（実費自己負担）。なお、第一次筆記試験の試験問題については、受験時の持ち帰りを許可する（本年度実施の試験問題は、令和8年12月頃閲覧可能）。

北九州市立文書館

住所：北九州市小倉北区大手町11-5

電話：093-561-5558

14 その他

- ・ この選考試験実施要項と併せて、「北九州市教員採用情報専用サイト」の情報も参照すること。
- ・ 災害等による日程変更など連絡事項がある場合は、「北九州市教員採用情報専用サイト」への掲載や、出願時に登録したメールアドレスに連絡することがあるため、随時確認すること。
- ・ 出願者に対し、本市公立学校の講師登録等の案内を行うことがある。

【北九州市教員採用情報専用サイト】

<https://www.kita9.ed.jp/kyoushokuin-c/>



出願から採用までの流れ

出願から採用までの流れは、下記を予定しています。

※ 詳細は、北九州市教員採用情報専用サイトに掲載

【出願期間】

令和8年4月1日（水）～4月30日（木）※17時（受信有効）

※「社会人特別選考」は、必要書類を令和8年4月24日（金）必着

※「大学等推薦特別選考」は、必要書類を令和8年4月30日（木）必着

【受験票配信・第一次試験案内】 7月上旬

【第一次試験】 令和8年7月12日（日）

【第一次試験合格発表・第二次試験案内】

令和8年7月28日（火）予定

【第二次試験】 令和8年8月1日（土）～8月10日（月）予定

※一人あたり1～2日間を予定 ※ 振替試験日は、8月17日（月）予定

【〔秋試験〕教職経験者特別選考（現職正規教員枠）出願期間】

令和8年7月31日（金）～8月17日（月）予定

【第二次試験合格発表】 令和8年9月下旬予定

【〔秋試験〕教職経験者特別選考（現職正規教員枠）試験】

令和8年10月上旬～中旬（試験会場はホームページで発表）

【〔秋試験〕教職経験者特別選考（現職正規教員枠）試験 合格発表】

令和8年10月下旬予定

【採用候補者説明会】 令和9年1月中旬予定

【辞令交付式 各学校への配属】 令和9年4月1日（木）